

第七十四回帝國議會 院 昭和十三年法律第六十四號中改正法律案兌換銀行券ノ保證發行限度ノ臨時擴張ニ關スル件(外一件) 委員會會議錄(速記)第七回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク) 關稅定率法中改正法律案(政府提出) 昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出) 昭和十四年法律第二號中改正法律案(昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)

會議

昭和十四年三月二十二日(水曜日)午前十一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 岡崎久次郎君

理事北原阿智之助君 理事坂田 道男君

理事大野 一造君 理事世耕 弘一君

松田 正一君 清 寬君

宮澤 胤勇君 野方 次郎君

小笠原三九郎君 南 鼎三君

野溝 勝君 田川大吉郎君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 松村 光三君

大藏參與官 矢野庄太郎君

大藏省主稅局長 大矢半次郎君

大藏書記官 尾關 將玄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)

昭和十四年法律第二號中改正法律案(昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)

和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル件(政府提出)

岡崎委員長 只今カラ委員會ヲ開會致シマス、關稅定率法中改正法律案、昭和七年法律第四號中改正法律案、昭和十四年法律第二號中改正法律案、右三法律案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、質問ヲ許シマス

世耕委員 關稅問題全般ニ互ツテ改メテ御尋致シタイト思ヒマス、順序ヲ逐ウテ御尋致シタイト思フノデアリマスガ、先ヅ最初ニ「ヒマシ」油ノ關稅ニ付テ此ノ際御尋致シタイト思フノデアリマス、就キマシテハ「ヒマシ」油ノ原料ヲ從來日本ニ供給シテ居ツタ地方ハ、何處ト何處デアアルカト云フコトヲ先ヅ最初ニ御尋致シタイト思ヒマス

尾關政府委員 「ヒマシ」油ノ原料タル「ヒマシ」ハ滿洲國、英領印度、蘭領印度、「ブラジル」等デゴザイマス

世耕委員 其ノ割合ヲ御説明願ヒタイト思ヒマス

尾關政府委員 昨年ノ輸入金額カラ申シ

マスト、滿洲國カラ約三百萬圓、英領印度ガ十六萬圓程、ソレカラ蘭領印度ガ九十一萬圓程、「ブラジル」ガ七十五萬圓、其ノ他少シヅデアリマス

世耕委員 ソレカラ「ヒマシ」油ノ方ノ輸入ニ付テ御説明願ヒマス

尾關政府委員 「ヒマシ」油ノ輸入國別ハ、昨年ハ滿洲國カラ四十二萬圓、中華民國カラ八萬圓程ノ輸入ガアツタノデアリマス

世耕委員 其ノ他ガアリマセヌカ

尾關政府委員 其ノ他ハアリマセヌ

世耕委員 是ハ十三年度ノ輸入ノ現況デゴザイマセウネ

尾關政府委員 左様デゴザイマス

世耕委員 此ノタビ提出サレマシタ輸入關稅免除ノ理由ヲ御説明願ヒタイトデアリマス

尾關政府委員 今回出シマシタ關稅ノ免除ハ、前ニモ本會議及ビ此ノ委員會ノ一番初メニ申上ゲマシタヤウニ、支那及滿洲等ノ特產品デゴザイマシテ、日本ニ於キマシテ、

支那及ビ滿洲カラ主トシテ輸入シテ居ル品物ニ付キマシテハ、日滿支三國間ノ經濟關係ヲ鞏固ニスル爲メ、是等ニ關稅ヲ課ケテ、輸入ヲ少クスル、或ハ輸入ヲ阻止スルト云フヤウナコトハ、是ハ考ヘ直ス必要ガアルト云フノデ、其ノ關稅ヲ免除スルト云フノガ一般ヲ通ジテノモノデアリマス、尙ホ今御尋ノ「ヒマシ」油ニ付キマシテハ、或ハ醫藥ニ使ハレル、或ハ飛行機等ノ機械油ニ使ハレル、或ハ工業用ノ油トシテ使ハレテ、非常ニ重要ナル地位ヲ占メテ居ルノデアリマスルガ、此ノ「ヒマシ」油ニ付キマシテハ、今需要ガ非常ニ増加致シテ足りナク、隨テ價格モ非常ニ高クナツテ參ツテ居リマス、ソコデ此ノ「ヒマシ」油其ノモノカラ申シマスルト、前申上ゲマシタヤウニ、假ニ日滿支ノ事情ヲ考慮ニ入レナクテモ、現在デハ關稅ヲ免除シテ、或ハ其ノ價格ノ騰貴ヲ抑ヘナケレバナラナイト云フ事情ニモナツテ居リマスノデ、旁、之ヲ無稅ニシタイト云フノデ、提案ヲシタ次第デゴザイマス

○世耕委員 進シテ御尋致シマスルガ、此ノ關稅免除ニ依ツテ、現在御説明ニナツテ居ルヤウナ「ヒマシ」油ノ不足ヲ補フコトハ出來ルノデスカ

○尾關政府委員 「ヒマシ」油ハ關稅ヲ免除致シマスナラバ、ドウシテモ足りナイト云フ時ニハ、第三國カラモ買ツテ來ナケレバナラナイヤウニナルカモ知レマセヌガ、出來得ル限リ此ノ滿洲及中華民國ノモノデ間ニ合ハス必要ガアルト思ヒマス、問題ハ今申上ゲマシヤウニ、非常ニ價格ガ高クナツテ居ル、其ノ價格ヲ是以上ゲナイヤウニスルト云フヤウナコトニ、非常ナ重點ガアルノデゴザイマス

○世耕委員 私ノ御尋致シタノハ此ノ關稅免除ニ依ツテ不足シテ居ル油ガ、多量ニ輸入スルコトガ出來ルカト云フコトヲ御尋シタノデアリマス、此ノ點ニ付テハ改メテ又御返答ヲ願ハナクテハナラヌガ、理由トシテモウ一ツ申上ゲタイコトハ、吾々ノ調査シタ所ニ依リマス、只今政府委員カラ御答辯ガアリマシヤウニ、統計カラ見マシテモ結局原料ノ供給地ハ滿洲デアリマス、原産地ハ滿洲ガ主デアルト云フコトニナルト、此ノ輸入油ノ免稅ヲシタカラ、シナイカラト言ツテ別ニ原料地ノ油ガ多ク供給サレル

ト云フヤウナ結論ガ出テ來ナイノデス、此ノ點ヲドウ云フ風ニ考ヘテ居ラレマスカ、結局問題ハ油デ日本ハ持つテ來ルカ、原料ヲ持つテ來ルカノ差デアツテ、量ニ於テハ變リハナイノデハナイカ、此ノ點ニ付テ先ヅ疑問ヲ持つノデアリマス、無論第三國カラ輸入スルト云フコトハ是ハ別問題デアリマス、今日ノ日本ノ現狀カラ見テ、純然タル第三國カラ入レルト云フコトハ、是ハ又別ノ方面カラ考ヘテ行カナケレバナラヌノデアリマスガ、私ハ此ノ際第三國ノ油ノ輸入ノ如キハ第二義的トシテ、先ヅ滿洲ノ問題カラ御説明ヲ仰ギタイト思フノデアリマス

○尾關政府委員 滿洲ト日本トノ問題デゴザイマスナラバ、關稅ヲ免除シテモ免除シナクテモ、全體トシテハ數量ニ變リハナイト云フコトハ、御話ノ通りデアルト思ヒマスガ、併シ第三國ノ問題ヲ全然別ニシテ考ヘルト云フコトニ、參ラナイノデハナイカト考ヘマス、勿論仰シヤルヤウニ第三國カラ日本ニ油ヲ入レルト云フヤウナコトハ、成ルベクシナイヤウニシナケレバナラナイト思ヒマス、併シシナガラ前申上ゲマシヤウニ「ヒマシ」油ハ醫藥ノ用ニ供セラレ、或ハ工業用、或ハ軍事上缺クベカラザルモノデゴザイマスノデ、是ガ非常ニ高クナルト

困ル、其ノ上ニ是ガ數量ガ非常ニ足ラナクナルト困リマスノデ、左様ナ場合ニ於キマシテハ、ドウシテモ足りナイト云フノデアレバ、第三國カラモ入レナケレバナラナイヤウニナルノデハナイカト思ヒマス、サウシテ此ノ問題ノ重點ハ、日滿支全體ヲ通ジテ經濟圈ノ強化ニ付テ考ヘナケレバナラナイト云フコトガ一ツト、今一ツハ前申上ゲマシヤウニ「ヒマシ」油ハ非常ニ高クナツテ居ル、工業用ノ原料デアル、或ハ軍需品デアアル、斯ウ云フモノノ價格ヲ高クシナイヤウニシナケレバナラナイト云フノガ、モウ一ツノ大キナ理由ナノデゴザイマシテ、此ノ點ハ今度ノ改正ノ中ニ相當重キヲ置イテ居ルモノデアルト云フコトヲ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○宮澤委員 一寸關聯シテ伺ヒタイノデスガ——「ヒマシ」油ハ國內ニ於テ民需ト軍需トドノ位ノ割合ニナツテ居ルカト云フコト、ソレカラ民需ノ値段——軍需ハ自ラ色々ナ利潤ナリヲ決メラレテ居ルヤウデアリマシガ、民需ハ大體統制價格ガアツテ、ソレ以上上ゲナイト云フコトニナツテ居ルサウデスガ、其ノ點ハドウデスカ、ソレカラモウ一ツハ、先ノ一般的ノ御話デハ日滿支經濟提携ノ上カラ、稅ヲ取ルト云フノデスガ、

ソレデ日滿支ノ關係ニ於テ他ノ稅ハ皆取ルト云フコトニ方針ガ今決ツタノデアリマスカ、私共ハ日滿支ノ經濟提携ハ原料ヲ向フカラ持つテ來テ、コツチデ精製シテ行クト云フコトガ、一番提携ノ本筋デアルト思フ、關稅ヲ取ツテシマフト云フヤウナコトヲヤルト云フヤウナコトハ、提携ノ本筋デナイヤウニ思フノデスガ、其ノ點ハドウ御考ニナツテ居ルノデアリマスカ

○尾關政府委員 民需ニドレダケデ、軍需ニドレダケカト云フコトハ、軍ノ方ハ非常ニ祕密ニシテ居リマシテ、非常ニ澤山ナモノヲ使ヒマスケレドモ、吾々ハ存ジマセヌ、ソレカラ價格ノ方デゴザイマスガ、一昨年ノ一月頃三十圓位シテ居ツタモノガ、今四十圓位シテ居リマス、ソレカラ日滿支全體ノ關稅ニ付テ、關稅ヲ全部撤廢スル方針ガ決ツテ居ルカト云フ御話デゴザイマスガ、日滿支全體ヲ通ジテ關稅ハ成ルベク無クスルノガ理想デアルト勿論デゴザイマスガ、尙ホ之ヲ現在ノ情勢ニ於テ全部撤廢スル、關稅同盟ト云フヤウナ程度ニハ參ラナイト存ジマス、關稅同盟ト云フコトニナツテ全部ヲ撤廢スルコトニナリマス、色々ノコトニ付テ支障ガ起ツテ參リマシテ、先ヅ日本ト滿洲トノ關稅ヲ、全然同一ニシテ置ク必要ガアル

ト思ヒマス、支那トモ全然同一ニシテ置く必要ガアルト思ヒマス、然ルニ滿洲ハ滿洲トシテ色々ナ事情ガアリマスノデ、全然同一ニスルコトモ出來ナイ、況ヤ支那ハ外交等ノ色々ナ事情ガアリマス、是ハ支那ノ關稅ハ外債ノ擔保ニモ入ツテ居リマシテ、日本ト全然同一ニスルコトハ今ハ出來ナイト思ヒマス、若シソレヲ同一ニシテ居ラナイト致シマシタナラバ、同じ品物デモ日本ト支那トノ關稅デ、支那ノ方ガ假ニ安イト云フコトデアリマシタナラバ、支那ニ先ヅ輸入ラシテ、ソレカラ日本ヘ持ツテ來ルト云フ關係モアリマスノデ、是ハ御意見トシテハ洵ニ御尤デアリマスガ、今俄ニ之ヲヤルト云フコトハ中々難カシイト存ジマス、ソレカラ今一ツ原料品ヲ日本ヘ持ツテ來テ日本デ拵ヘタラドウカト云フ御話、是モ洵ニ御尤デアルト存ジマスガ、滿洲、關東州等ニ於キマシテ今現在製油業者ト云フモノハゴザイマスノデ、ソレヲ滿洲ノモノヲ全部日本ヘ持ツテ來テ日本ノミデ製油スルト云フコトハ、現状ガ許サナイト云フ事情ニ相成ツテ居ルノデゴザイマス

○宮澤委員 今ノ四十圓ト云フ値段ハ統制サレテ居ル値段デ、是ハ需要供給デ勝手ニ上ゲタリ下ゲタリ出來ナイ値段ノヤウニ聞イテ居リマスガ、サウデアリマスカ、ソレガ一點、ソレカラ日滿支ノ關係ニ於テ之ヲ考慮シテ行クト云フナラバ、滿洲國デハ原料トシテ出ス時ニハ八圓ノ稅金ヲ取ル、製品トシテ出ス時ニハ無稅デアル、斯ウ云フコトデアレバ日本ノ側デハ製品ニ課ケテ原料ハ無稅ダ、斯ウ云フ譯デ今ハ原料ヲ出シテモ製品ヲ出シテモ滿洲ト日本トニ於テ輸出稅ト輸入稅トドツチカ課ケルヤウニナツテ居リマスガ、日本ダケハ之ヲ撤廢シテ原料トシテハ出サナイ、製品トシテ日本ヘズツト來テシマフト云フコトニナルト、日滿間ノ營業者ニ於テ非常ニ不公平ナ點ガ起ルノデハナイカト思ヒマスガ、其ノ點ハ如何デスカ

○尾關政府委員 四十圓ノ價ハ仰シヤルヤウニ大體統制サレテ居ル價格デゴザイマス、ソレカラ今一ツノ滿洲國ニハ種子ニ付テ輸出稅ガアルノデハナイカト云フ御話デアリマス、是モ八圓デ仰シヤル通りデアリマス、之ヲ百斤ニ直シマスト約五十錢位ニナルト思ヒマス、是ハ仰シヤル通りデアリマスガ、滿洲國ニ於テモ此ノ輸出稅ハ撤廢スルヤウニナルデアラウ、大體サウ云フヤウニナルモノト承知シテ居リマス

○宮澤委員 サウスルト此ノ案ノ出來マスノハ、滿洲國ト日本トハ今日——マア外國デアルカモ知レヌケレドモ、事實ハ皆連絡ヲ執ツテ居ルノデスカ、此ノ案ヲコチラハ出ス、滿洲國デハ輸出稅ヲ撤廢スル、斯ウ云フ約束ガチャント出來テ居リマスノカ、ソレガ一點、ソレカラ四十圓デ賣ツテ、統制サレタ値段ナラ此ノ稅金ヲ撤廢スレバ二圓何十錢ノ價格ヲ下ゲナケレバナラスト云フ事情ニアツテ、下ゲルト云フ方針ヲ以テ是ハ撤廢サレルノデアリマスカ

○尾關政府委員 滿洲國ニ於キマシテハ輸出稅ヲ大體撤廢スルモノト諒承シテ居リマス、ソレカラ價格ノ方ハ今直チニ二圓何十錢下ゲナケレバナラストハ考ヘテ居リマセヌ、成ルベク安クシタ方ガ宜イノデアリマ

○宮澤委員 サウスルト、此ノ關稅ヲ下ゲル結果ハ、市場ノ値段ニモ影響ハナイ、今カラ此ノ關稅ヲ下ゲナケレバ、此ノ四十圓ノ價格ヲ上ゲナケレバナラスト云フ事情ニアル譯デハナイノデゴザイマセウカ、ソレガアルノデゴザイマスガ、若シ其ノ關稅ヲ撤廢シナイトスレバ四十圓ヲ、モツト上ゲ

○宮澤委員 是ハ一寸ヲカシイト思ヒマス、滿洲國カラ來ルモノハ製品デ來テモ原料デ來テモ品物ハ殖エナイデス、日滿一體デスカラ是ハ內國ト同じモノデアル、ソコデ之ヲ關稅ヲ撤廢シタカラ品物ガ殖エテ價ヲ上ゲナイヤウニナルトカ何トカ云フコトハナイ、現在ニ於テ此ノ四十圓ノ値段デハ關稅ヲ撤廢シナケレバ、品物ガ外カラ入ラストカ何トカ云フ問題ナラ別デスケレドモ、サウデヤナイデスカラ、而モ第三國カラ市場ノ模様ニ依ツテ必要ガアレバ、今政府ガ統制シテ居ツテ入レヨウト思ヘバ入レルシ、是ハイカヌカラ止メヨウト思ヘバ止メラレル、而モ内地ニ於ケル四十圓ノ値段ヲ統制サレタ値段トスレバ、關稅ヲ撤廢スルト云フコトハ滿洲ニ於ケル製油業者ダケヲ保護スル以外ニ、實際ノ意味ガ無クナツテシ

マフコトニナル、其處方一寸分ラナイト思ヒマス

○尾關政府委員 日本ニ於キマシテハ「ヒマシ」油ハ非常ニ足ラナイノデゴザイマシテ、滿洲國或ハ支那ニ於テ大部分ノ需要ヲ充タシタイト思ヒマスガ、足ラナイ時ニハ第三國カラモ入レナケレバナラナイト思ヒマス、其ノ場合ニ關稅ガ掛ツテ居リマスルト、相當高ク付キマスノデ、ソレデ關稅ヲ無クシテ置イテ、四十圓ヨリハ成ベク高クシナイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス

○宮澤委員 一寸委員長ニ議事進行ニ付テ申上ゲマスガ、此ノ問題ハモウ質問應答ガ大體分ツテ居ルト思フノデスカラ、此ノ程度ニ止メテ政府ト懇談スルヤウニ希望致シマス

○岡崎委員長 一寸速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○岡崎委員長 速記ヲ始メマス

○野澤委員 一寸御伺致シマスガ、ドウモ關稅ノコトハ非常ニ面倒デ、餘程疑問ノ點アルノデアリマスガ、只今ノ懇談ノ間ニ於テ當局ノ御意圖モ大體分リマシタノデ、「ヒマシ」油ノ方ハ質問ヲ止メマシテ、私ハ二點バカリ御伺シタイト思ヒマス、關稅ヲ無稅ニスル

中デ、稗、黍、綠豆ト云フモノヲ今度ハ無稅ニスルヤウニナツタノデアリマスガ、是ハ當局ノ仰シヤルヤウニ直接軍需關係品トモ思ヘナイノデアリマスガ、是ハヤハリ滿洲國ト日本トノ間ニ於テ、軍事上最モ深い何かノ意義ガアツテ、是ヲモ無稅ニスルコトニ決メラレタノデアリマスガ、其ノ點ヲ御伺シテ置キタイト思ヒマス

○尾關政府委員 黍トカ稗トカヲ無稅ニ致シマシタノハ、是ハ滿洲國ノ特産品デアツテ、日本ニ於キマシテ之ヲ無稅ニ致シマシテモ、日本ノ産業上大ナル支障ハナイデアラウ、斯ウ云フヤウニ考ヘマシテ無稅ニシヨウト云フノデアリマス、ソレカラ綠豆ハ、是モ主トシテ滿洲カラ輸入サレルモノデアリマスガ、御承知ノ通りニ綠豆ハ日本ニ於キマシテハ生産力ガゴザイマセヌノデ、之ヲ無稅ニ致シマシテモ日本ノ産業上支障ガナイ、サウシテ全體ヲ通ジテ仰シヤル通りニ滿洲國カラ來ルモノハ、大シテ支障ノナイ限り税金ヲ撤廢シ、或ハ出來ル限り安くスルノガ當然デアアル、斯ウ思ヒマシテ無稅ニスルコトニシタ譯デアリマス

○野澤委員 昨年議會ニ於キマシテ飼料配給統制法ガ通過シテ以來、飼料配給統制法ニ依ル實施ノ過程ヲ見マスルト、飼料ノ需

給、取引ノ圓滑ヲ期スルト云フコトハ、實際ニ於テハ實行サレテ居ラナイノデ、飼料ノ購買者カラ非常ニ非難ガ強カツタノデアリマス、今回議會ニ出マシタ大馬政計畫ヲ實行スル爲ノ軍馬資源保護法案トカ、或ハ種馬統制法案トカ云フヤウナ法案ガ實施サレルコトニナルト、益、飼料ノ需給關係ノ圓滑ガ必要ニナツテ來タノデアリマス、ソレガ爲ニ畜産法案ノ各種委員會ニ於キマシテハ、此ノ飼料問題ガ中心デ非常ニ論戰ガ交サレマシタ、其ノ委員會ニ於キマシテハ對滿事務局ノ原次長マデ御出ヲ願ヒマシテ、大イニ其ノ矛盾ヲ衝キマシテ、特ニ飼料ニ付テ滿洲國ガ理解ガナイト云フヤウナコトヲ盛ニ主張シタノデアリマス、サウ云フコトカラ滿洲國ニ於テモ能ク内地トノ關係ヲ調整シテ行カナケレバイカヌト云フコトヲ御氣付キニナリ、特ニ今回ノ國防計畫上ノ大馬政計畫ヲ實行スル上ニ於テハ、飼料關係ガ最モ必要デアルト云フヤウナコトヲ御考ニナツテ、内地ト滿洲國トノ意見ガ偶、一致サレテ、此ノ關稅ガ無稅ニナツタト云フ風ニ私ハ取ツテ居ルノデアリマスガ、サウ解釋シテハ誤デアリマスガ

○尾關政府委員 只今御説ノ點洵ニ御尤デアリマシテ、吾々ノ方ニ於キマシテモ日滿

經濟ノ連環一體ヲ叫ブト云フコトハ、屢、此ノ議會ニ於テモ聞イテ居ツタノデアリマス、又民間デモ屢、要望サレタノモ聞イテ居ツタノデアリマス、政府ト致シマシテモ出來得ル限りサウ云フヤウナ要望ニ副フノガ當然デアルシ、又今ノ各國ノ國情及ビ經濟事情カラ申シマシテモ、日滿支一體ヲ通ジテノ經濟圈ヲ鞏固ニシナケレバナラナイ、サウシテ出來得ル限り物資ノ交流ヲ圓滑ナラシメナケレバナラナイト云フノガ、當然デアルト思ヒマシテ、産業上カラ考ヘマシテ、滿洲カラ輸入シ或ハ支那カラ輸入シ、其ノ大部分ガ滿洲支那カラ輸入スルモノノミニ付テ、而モ日本ノ産業ニ於テ大ナル支障ノナイモノハ、之ヲ無稅ニシヨウト云フノデ、此ノ案ヲ出シタノデゴザイマシテ、政府ノ考ヘル所ト、仰シヤル所ト同ジヤウニナツテ來ルト存ジテ居リマス

○野澤委員 尾關政府委員ノ御答辯ハ、内地産業ニ影響ノナイ限り、日滿ノ貿易關係ノ調整ヲ圖ラナケレバナラヌト云フ御意見デアツタヤウニ承ツタノデアリマス、洵ニ結構デゴザイマシテ、左様ナ「ポイント」カラ此ノ關稅ヲ無稅ニシタト云フコトデアリマスナラバ、自ラ「ヒマシ」油ノ問題ナドモ能ク理解ガ私達ハ出來得ルト思フノデアリマ

ス、併シ特ニ此ノ「ヒマシ」油ノ問題ニ付テ、最近反對陳情ガ猛烈ニナツテ來タノデアリマス、ソレガ動機デ政民ノ諸君ガ非常ニ硬直シテ來タヤウニ見受ケラレルノデアリマス、私達ノ手許ニモ盛ニ斯ウ云フ書面ヲ送り込ンデ、「ヒマシ」油免稅運動ノ真相暴露ナドト云フコトヲ盛ニ言ウテ來テ居リマス、何ガ何ダカ分ラヌガ、結局是等業者ノ論點ヲ集約致シマス、先程ノ宮澤君ノ質疑ノアツタコトニ依ツテ、モウ盡キテ居ル、要スルニ其ノ結論ヲ申上ゲルナラバ、從來ハ「ヒマシ」油ノ原料ヲ送ツテ内地デ以テ製品シテ居ツタモノヲ、今度「ヒマシ」油ニ製品シテ内地ニ輸入シテ來ルト云フ譯デ、「ヒマシ」油ガコツチデ免稅ニサレルト、滿洲ノ方デハドン／＼會社ガ出來テ、盛シニ「ヒマシ」油ヲ製造シテ送り込ンデ來ルカラ、内地ノ業者ハ壓迫サレテ、何等存在ノ意義ガ無クナル、ソレバカリデナイ、内地ニ於ケル今マデノ業者ノ機械器具ガ一切不要ニナリ、勞働者ガ失業シテシマフコトニナル、一體内地ノ業者ヲ壓迫シテ、ソレデ日滿支ノ提携ガ出來ルカ、日本ハ圓「ブロック」ニ依ツテ滿洲ノ發展ノ爲支那ノ再建ヲ圖ツテ居ルト言ヒナガラ、コンナ範疇ナコトハナイ、内地人ノ犠牲バカリ多クシテ吾々ガ救

ハレルコトガナイト云フ内容ガ、此ノ反對運動ノ全文ナノデス、ソコヲ先キ能ク御話ヲ聽キマシテ、特ニ政府委員ノ御説明ニ依ツテ、軍需資材トシテ必要ナモノデアリ、將來ノ日滿提携緊密化ノ爲、特ニ滿洲國カラサウ云フ點ヲ強ク要望シテ來タト云フ御話ヲ聽キマシテ、私ハ能ク諒解シマシタケレドモ、斯ウ云フコトハドウデセウ、滿洲ニ於テハ輸出統制ト爲替統制ヲヤツテ居ルノデアリマスカラ、其ノ方面デ内地ノ業者ニ對スル刺激ヲ強クシナクテ、目的ヲ達スルヤウナ方法ガナイデセウカ、御尙致シマス

○尾關政府委員 御質問ノ點一々洵ニ御尤ダト存ジマス、前ノ答辯ガ筆記ニ載ツテ居リマセヌデ、御質問ノ點ダケ筆記ニ載ツテ居ルヤウデアリマスカラ、簡單ニ申上ゲマシガ、滿洲ノ方デハ現在既ニ製油業者ガゴザイマス、此ノ製油業者ガドシ／＼殖エテ參ル虞ガアリマスカラ、今回製油ノ輸出ハ制限致シマス、隨テ製油ノ數量モ無論制限サレルコトニナルト思ヒマス、ソレカラ「ヒマシ」ノ種子ニ付テモ日本デ幾ラ使ヒ、滿洲デ幾ラ使フト云フ割當ガ出來マスノデ、日本ノ當業者トシテハ滿洲デ勝手ニドシ／＼製油出來ナイコトニナリマスカラ、其ノ點

ハ却テ安心出來ルノデハナイカト存ジテ居リマス、是ダケノコトハ御了承濟デアルト云フ御話デアリマシタガ、前ハ筆記ガナカツタノデ、改メテソレダケ申上ゲテ置キマス、其ノ次ノコトハ滿洲ニ於テ輸出統制トカ爲替統制ヲシテ居ルカラ、日本ノ「ヒマシ」ノ搾油業者ニ影響ヲ及ボサナイヤウナ方法ヲ考ヘラレナイカ、斯ウ云フ御話デアツタト思ヒマスガ、洵ニ御尤デアリマシテ、滿洲國ニ於テモ輸出ヲ統制致シマシテ、日本デ無稅ニナツタカラト云フノデ、ドン／＼寄越スト云フコトハ致シマセヌ、日本ニドレダケ輸出スル、滿洲デハドレダケ使フト云フコトニシテ、ソレヨリ以上ハ結局生産出來ナイト云フコトニナル譯デスガ、仰シヤル通りニ輸出統制ト云フ方法ニ依リマシテ、日本ノ搾油業者、製油業者ニ對シテ大ナル打撃ヲ與ヘナイト云フコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス

○岡崎委員長 ソレデハ是デ休憩シテ、午後一時カラ開キマセウ

午後零時十五分休憩

午後四時三十八分開議

○岡崎委員長 只今カラ開會致シマス、關稅定率法中改正法律案、昭和七年法律第四號中改正法律案、昭和十四年法律第二號中

改正法律案、三案ヲ一括シテ議題ト致シマス——別ニ御質疑ハナイヤウデアリマスカラ……

○小笠原委員 本日ハ都合ニ依リ是ニテ散會セラレ、明日午後一時ヨリ開會セラレンコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○岡崎委員長 御異議ナイト認メマス、明日午後一時開會ト云フコトニシテ、今日ハ是デ散會致シマス

午後四時四十分散會

第六類第二十五號 昭和十二年法律第六十四號中改正法律案(兌換銀行券ノ保證發行限度ノ臨時擴張ニ關スル件)外一件委員會議錄 第七回 昭和十四年三月二十二日六

昭和十四年三月二十三日印刷

昭和十四年三月二十四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局